



# 奈良県経済の概況

## 依然として横ばいの状態ながら、一部に上向き兆しもみられる

**個人消費** 百貨店・スーパー販売額は前年同月比 14 か月連続の減少

**住宅着工** 新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月ぶりの減少

**公共投資** 公共工事請負金額は前年同月比 6 か月連続の増加

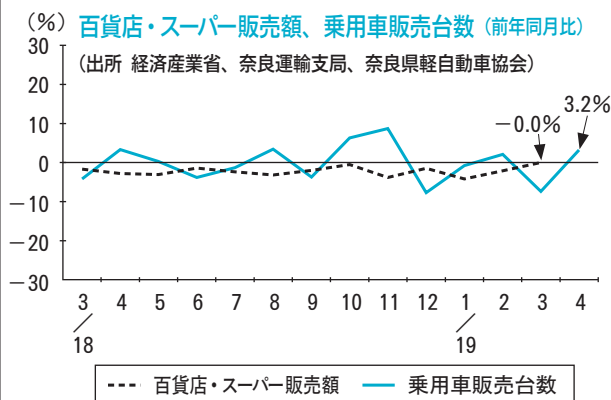
**雇用情勢** 有効求人倍率は前月比 0.02 ポイント上昇の 1.53 倍

**企業倒産** 倒産件数は 5 か月ぶりの二桁台

**生産活動** 鉱工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの低下

### 1 個人消費

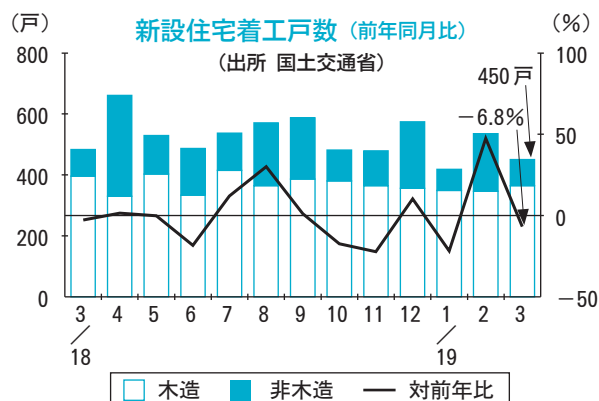
百貨店・スーパー販売額は前年同月比 14 か月連続の減少



- 3月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 0.0%減の 17,518 百万円で、14 か月連続の減少。
- 4月の乗用車販売台数は同 3.2%増の 3,337 台と、2 か月ぶりの増加。普通乗用車は同 9.4%増、小型乗用車は同 2.0%減。軽乗用車は同 2.3%増となった。

### 2 住宅着工

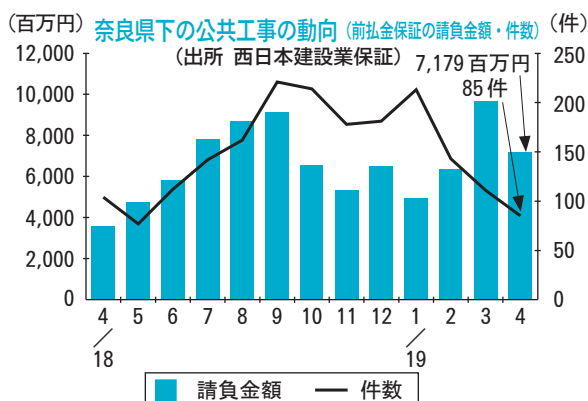
新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月ぶりの減少



- 3月の新設住宅着工戸数は前年同月比 6.8%減の 450 戸と、2 か月ぶりの減少。
- 利用関係別にみると、持家は同 18.5%増の 231 戸と 3 か月連続の増加、貸家は同 31.6%減の 104 戸と 2 か月ぶりの減少、分譲住宅は同 15.4%減の 115 戸と 2 か月ぶりの減少となった。

### 3 公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比 6 か月連続の増加

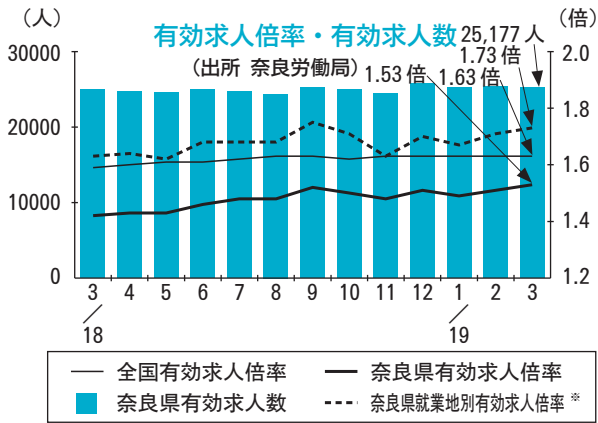


- 4月の公共工事請負金額の動向をみると、全体では前年同月比 100.3%増の 71 億 79 百万円と、6 か月連続の増加。
- 発注者別にみると、国は前年同月比 82.9%増、独立行政法人等は前年同月がゼロのため比較不能、県は同 155.9%増、市町村は同 35.4%増、その他の公共的団体は同 94.4%減。

# 4

## 雇用情勢

有効求人倍率は前月比0.02ポイント上昇の1.53倍



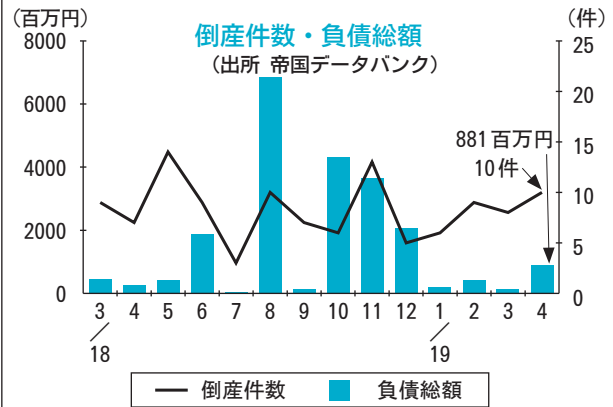
\*実際の就業地が奈良県内の求人者の倍率

- 3月の有効求人倍率（季調値）は前月比0.02ポイント上昇の1.53倍となり、2か月連続の上昇。前年同月比は0.11ポイント上昇。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比0.07ポイント上昇の2.31倍と2か月連続の上昇。前年同月比は0.22ポイント上昇。

# 5

## 企業倒産

倒産件数は5か月ぶりの二桁台

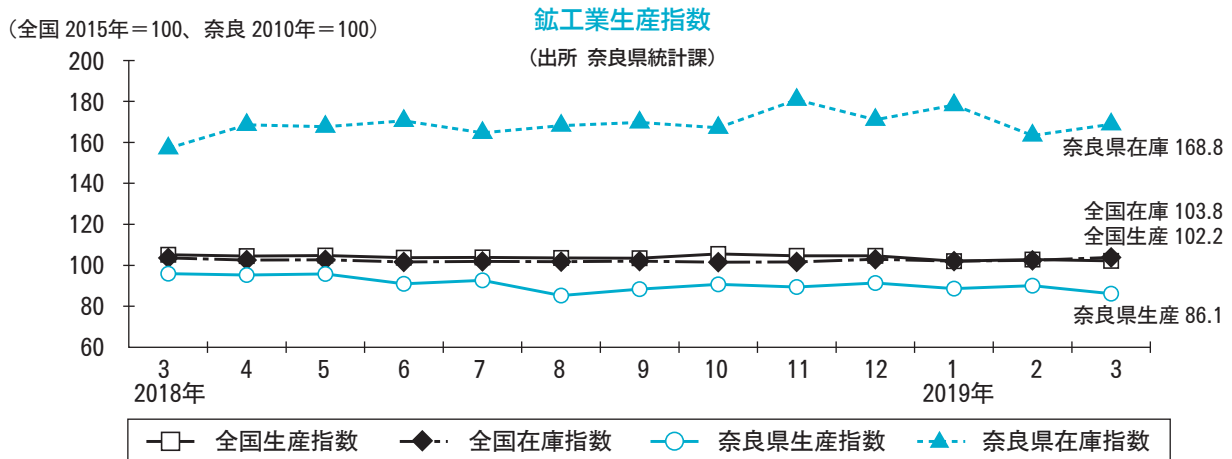


- 4月の倒産状況をみると、件数は前年同月比42.9%増の10件となり、5か月ぶりの二桁台。負債総額は同255.2%増の8億81百万円と4か月ぶりの増加。
- 業種別では、サービス業が4件、卸売業が2件、建設業、製造業、小売業、不動産業が各1件。倒産形態では、自己破産が8件、特別清算が2件であった。

# 6

## 生産活動

鉱工業生産指数は前月比2か月ぶりの低下



- 3月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比4.4%低下の86.1となり2か月ぶりの低下。原指数は前年同月比11.2%低下の93.1となり2か月連続の低下。在庫指数は前月比3.2%上昇の168.8となり2か月ぶりの上昇。
- 業種別生産指数の動きは、電気機械工業、一般機械工業、非鉄金属工業などの4業種が前月比上昇となる一方、その他製品工業、輸送機械工業、プラスチック製品工業などの13業種が同低下。